



株式会社 NATTY SWANKY ホールディングス

2022 年 1 月期決算説明会

2022 年 3 月 17 日

イベント概要

[企業名]	株式会社 NATTY SWANKY ホールディングス		
[企業 ID]	7674		
[イベント言語]	JPN		
[イベント種類]	決算説明会		
[イベント名]	2022 年 1 月期決算説明会		
[決算期]	2021 年度 通期		
[日程]	2022 年 3 月 17 日		
[ページ数]	24		
[時間]	13:30 – 13:47 (合計：17 分、登壇：14 分、質疑応答：3 分)		
[開催場所]	103-0026 東京都中央区日本橋兜町 3-3 兜町平和ビル 2 階 第 2 セミナールーム (日本証券アナリスト協会主催)		
[会場面積]	145 m ²		
[出席人数]	25 名		
[登壇者]	3 名		
	代表取締役社長	井石 裕二	(以下、井石)
	取締役管理部長	金子 正輝	(以下、金子)

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

株式会社ダンダダン 取締役 FC 事業部長

伊藤 慎一郎 （以下、伊藤）

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com



登壇

司会：それでは定刻でございますので、ただ今から株式会社 NATTY SWANKY ホールディングス様の 2022 年 1 月期決算説明会を開催いたします。

最初に会社様からお迎えしてございます、3 名の方々をご紹介します。まず代表取締役社長、井石裕二様でございます。

井石：よろしくお願いします。

司会：続きまして取締役管理部長、金子正輝様でございます。

金子：金子です。よろしくお願いします。

司会：続きまして、株式会社ダンダダン取締役 FC 事業部長、伊藤慎一郎様でございます。

伊藤：伊藤です。よろしくお願いいたします。

司会：本日はこの後、井石社長様からご説明をいただきます。ご説明終了後に、質疑応答の時間をもうけておりますので、よろしくお願い申し上げます。

なお説明会終了後の名刺交換等につきましては、新型コロナウイルス感染防止の観点、および会社様のご意向もございまして、ご遠慮いただくようお願いしておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは早速、よろしくどうぞお願いします。

サポート

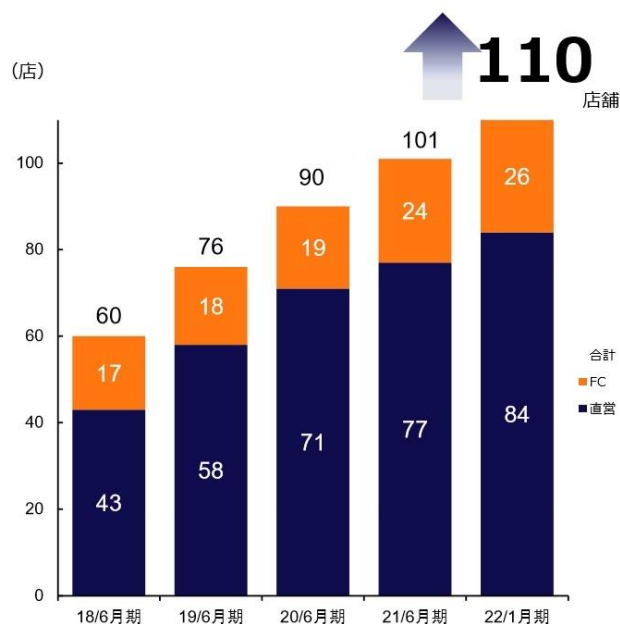
日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

店舗推移

店舗数を拡大（直営店+FC店）

NEW

大分県 FC 1 店舗目
岐阜県 FC 1 店舗目



東京都	東村山市	新秋津	(直営)
	足立区	北千住きたろーど	(直営)
	渋谷区	恵比寿	(直営)
	武蔵野市	三鷹	(直営)
	千代田区	神田	(直営)
埼玉県	川口市	川口	(直営)
神奈川県	藤沢市	辻堂	(直営)
	横浜市	たまプラーザ	(直営)
岐阜県	岐阜市	岐阜	(FC)
大分県	大分市	大分	(FC)

直営→FC
撤退

東京都 杉並区 八幡山店
東京都 江東区 木場店(FC)

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

2

井石：NATTY SWANKY ホールディングスの井石と申します。今日はよろしくお願いします。早速ではございますが、2022 年 1 月期の決算説明を始めたいと思います。

まず最初に、店舗数の推移です。店舗数はコロナ禍ではございますが、出店を重ねて直営が 84 店舗、フランチャイズ店が 26 店舗となっております。合計 110 店舗を 1 月末で出店したことになります。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



店舗推移

2022年1月期 出店内訳 純増9店舗

(単位：店舗)

		2021.6月期		2022.1月期		
		合計	合計	新規出店	直営→FC	退店等
直営店	関東圏	74	81	8	△1	—
	関東圏以外	3	3	0	—	—
	計	77	84	8	△1	—
FC店	関東圏	16	16	0	1	△1
	関東圏以外	8	10	2	—	—
	計	24	26	2	1	△1
合計		101	110	10	0	△1

■直営→FC 東京都 杉並区 八幡山店
 ■退店情報 東京都 江東区 木場店 (FC)

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

3

出店の内訳でございますが、直営店は関東圏で8店舗出店しています。それからフランチャイズ店は地方で2店舗出店しております。

直営店、杉並にある八幡山店が店長の独立店舗としてフランチャイズ店に転換、1店舗しております。

それから退店は江東区の木場店が、店舗の立ち退きにより閉店したのが1店舗ございます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



エリア別店舗数

新規エリアへ出店2件 出店エリア拡大中

- 岐阜県・大分県が初出店。未出店エリアからの問い合わせも増加。



株式会社NATTY SWANKYホールディングス

4

出店エリアに関しましては、直営店は関東に出しているのですが、大分、それから岐阜県、1件は岐阜駅、大分県も大分市の大分駅に1店舗ずつフランチャイズ店を出店して、エリアを拡大しているところがございます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

現状の業績動向（ハイライト）

新規出店による積み上げ



※当事業年度は決算期変更に伴い7ヶ月の変則決算となっております。

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

5

業績の動向です。

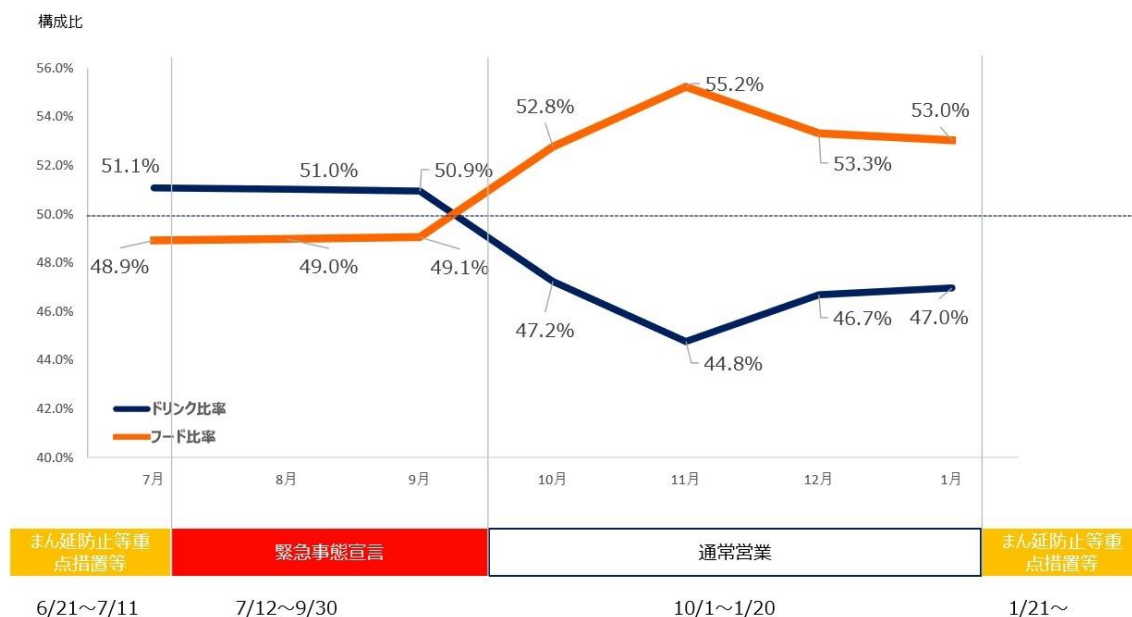
売上高は今期は7カ月の変則決算で36億800万円という着地になっていますが、進行期の5カ月の予算を足しますと58億4,800万円ぐらいの推移で、売上高が伸長しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

現状の業績動向

2022.1月期 直営店売上高構成 飲食構成比 ドリンク：フード比率の変化



株式会社NATTY SWANKYホールディングス

6

次に今期変化があった、売上高の構成比についてご説明させていただきます。

コロナ禍において、まん延防止等重点措置、それから緊急事態宣言のときに、当社はほとんどのお店を通常営業していたのですが、そのときにやはり居酒屋需要、アルコール需要が高まって、ドリンク比率が上がっております。

高いときは51%がドリンクです。フードが48から49%ぐらいの推移できていました。

それから10月から通常営業と書いてあるところですが、こちらは他社の店舗も解禁になって普通に営業するようになったら、通常どおりフードが55%前後、ドリンクが45%前後の比率で推移しております。

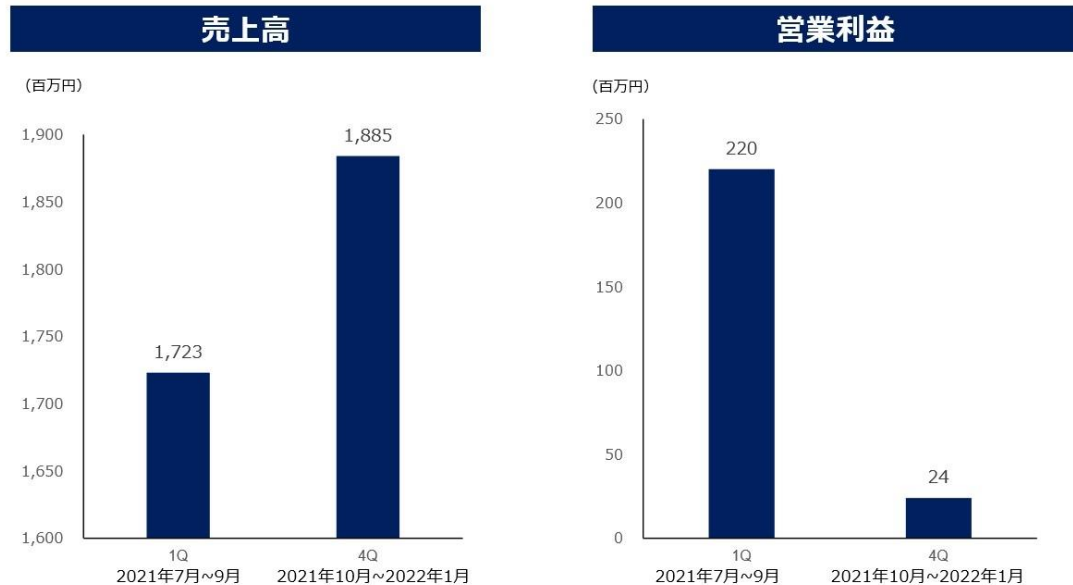
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



現状の業績動向（ハイライト）

四半期ごとの売上高及び営業利益



※当事業年度は決算期変更に伴い7ヶ月の変則決算となっております。

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

7

こちらは四半期ごとの売上高、および営業利益です。

売上高は第1クォーターが17億2,300万円、第4クォーターが4カ月、10月から1月の4カ月になりますが、18億8,500万円となっています。

営業利益は第1クォーターが2億2,000万円、第4クォーターが2,400万円。第1クォーターが営業利益が伸びているところに関しましては、まず1店舗当たりの売上高が非常に高く好調だったところと、それによって固定費比率が下がったところとです。

それから先ほど申し上げました、ドリンク：フード比率で、粗利益が高いドリンクの出数が多かったところで、営業利益が伸びた要因となっております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

現状の業績動向（ハイライト・前期比較）

前期比較

(単位：百万円)

科目名	2020.6月期 実績	2021.6月期 実績	2022.1月期 実績
売上高	4,255	4,320	3,608
売上総利益	2,981	3,083	2,615
売上総利益率 (%)	70.1	71.4	72.5
販売費及び 一般管理費 計	2,972	3,206	2,370
営業利益	9	△122	244
営業利益率 (%)	0.2	△2.8	6.8
経常利益	12	201	362
経常利益率 (%)	0.3	4.7	10.1
当期純利益	△159	13	223
当期純利益率 (%)	△3.8	0.3	6.2

主な増減理由

【売上高】

純増9店舗の新規出店による積み上げが寄与（直営8店舗、FC2店舗、退店FC1店舗）

【売上総利益】

原価率改善が寄与
飲食構成比の変化が要因

【販売費及び一般管理費】

コロナ禍での経費管理を徹底

【経常利益】

助成金収入 119百万円あり

【当期純利益】

新型コロナウイルスの影響による
約42百万円の減損損失(2店舗)

※当事業年度は決算期変更に伴い7ヶ月の変則決算となっております。

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

8

こちらは前期、前々期との比較になります。

売上高は9店舗新規出店によって、積上げに寄与したと。それから売上総利益に関しましては、原価率が改善したところなんですけど、こちら先ほど申しあげました飲食構成比、ドリンク:フード比率、そちらの変化が大きく要因になっております。

それから販売費および一般管理費が削減されているのですが、こちらコロナ禍で売上が上下する中で経費管理を徹底して、削減していった結果になります。

経常利益が3億6,200万円になっていますが、こちらは一部の店舗で時短要請を守って、協力をいただいた助成金収入が約1億2,000万円ぐらい計上されております。

当期純利益なんですけど、こちらは2店舗分、約4,200万円減損損失を計上した結果となっています。

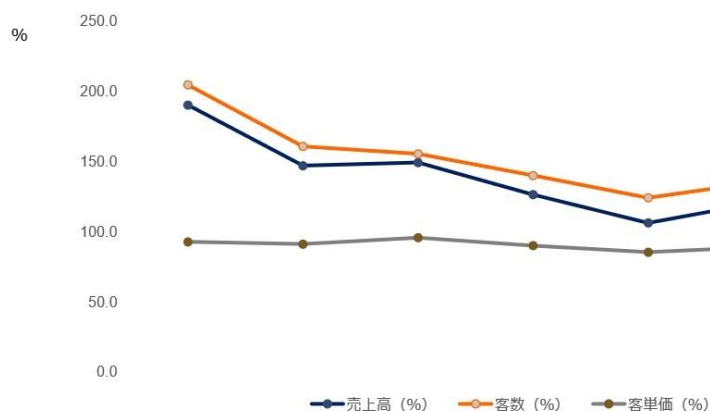
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



既存店前年比較推移

- 既存店 前年同月比 平均 売上136.9% 客数152.4% 客単価89.5%



注：出店月を除き、18ヶ月経過の店舗を既存店と定義

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

9

こちらは既存店前年同月比です。

期を通してみますと、136.9%。2021年6月期はコロナ禍でなかなか売上が伸びなかったこともあって、今期はこのような伸び率になっています。

客単価が89.5%と下がっておるのですが、こちらは客数が増えた分、下がっているんですが、今までやっていなかった夜の定食等、アルコール需要以外の食事需要を取り込んだため、客単価が下がった要因となっております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



現状の業績動向（ハイライト・計画比較）

計画比較

(単位：百万円)

	2022.1月期		
	当初計画	実績	計画との比較(%)
売上高	2,980	3,608	121.1
売上総利益	2,126	2,615	123.0
販売費及び一般管理費	2,056	2,370	115.3
営業利益	69	244	355.0
経常利益	90	362	403.1
当期純利益	59	223	378.7

※当事業年度は決算期変更に伴い7ヶ月の変則決算となっております。

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

11

次に当初計画との比較になります。

当初計画では売上高 29 億 8,000 万円でしたが、36 億 800 万円、121%で着地しております。

営業利益も、当初計画より 3.5 倍ぐらいの着地になりました。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



現状の業績動向（貸借対照表）

（単位：百万円）

		(参考) 2020年6月期 実績	2021年6月期 実績	2022.1月期 実績	前年との比較	主な増減内容
資産の部	流動資産	1,683	1,982	2,306	324	コミットメントライン5.2億借入
	固定資産	1,723	1,765	1,933	167	店舗数増加による固定資産の増加等
	資産合計	3,407	3,747	4,239	492	
負債の部	流動負債	802	1,007	1,465	458	コミットメントライン5.2億借入
	固定負債	873	998	839	△158	
	負債合計	1,676	2,005	2,305	300	
純資産の部	純資産合計	1,730	1,742	1,934	192	
	自己資本比率 (%)	50.8	46.5	45.4	△0.9	コロナ禍において40%以上を維持
	有利子負債比 率 (%)	67.4	72.8	80.9	8.1	

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

12

こちらはBSですが、コミットメントラインを結んでいたうちの5.2億円の借入を起こしたことによって、有利子負債比率は多少増えていますが、自己資本比率45.4%と安全な状態を維持しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com



現状の業績動向（キャッシュフロー・主な内訳）

(単位：百万円)

項目	2020.6月期	2021.6月期	2022.1月期
営業キャッシュ・フロー	△138	546	330
税引前当期純利益	△188	125	326
減価償却費	145	146	98
仕入債務の増減額	△35	115	△105
その他	84	134	△41
小計	6	520	277
法人税等の支払額	△145	△14	△64
その他	1	40	117
投資キャッシュ・フロー	△583	△353	△297
有形固定資産の取得による支出	△503	△264	△224
その他	△80	△92	1
財務キャッシュ・フロー	△237	89	284
短期借入による収入	—	—	520
長期借入による収入	215	836	—
長期借入金返済による支出	△415	△736	△227
株式の発行による収入	—	2	2
その他	△37	△13	△10
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△958	282	318
現金及び現金同等物の期首残高	2,339	1,380	1,663
現金及び現金同等物の期末残高	1,380	1,663	1,981

■コロナ禍におけるリスク回避の機動性を確保するため、現預金を手元に準備

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

13

次にキャッシュ・フローですが、営業キャッシュ・フローで3億3,000万円増えております。

それから期末の現金および現金同等物の残高ですが、こちらは借入を起こしたのも踏まえまして、19億8,100万円と3億円ほど増加しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



株主還元

利益配分の基本方針

将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら
安定的かつ継続的な配当を実施する

●配当予定

■ 1株あたり5円00銭

継続的なご愛顧に感謝するとともに、総合的な判断のうえ、株主様へ継続的な利益還元を行う

●株主優待

	回数	内容
22.1月期	年1回	肉汁餃子のダンダンの「お食事券1,000円」 10枚進呈（10,000円相当） 決算期変更に伴い今回より基準日につきましては、 23.1月期は7月末、1月末

株主還元についてですが、利益配分の基本方針としまして、当社は将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら、安定的、継続的な配当を実施する方針で行っております。

配当予定は1株当たり5円となっています。

株主優待は、今回は変則決算、7カ月の決算だったので年1回となりましたが、進行期以降、23年1月期は7月末、1月末、年2回の基準日で株主優待を出す予定でございます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

新型コロナウイルス感染症への対応

店舗での感染拡大防止の取組

●お客様・従業員への感染防止の徹底



株式会社NATTY SWANKYホールディングス

15

次にトピックスになります。

感染症対策としては引き続き、まだまだ収まらない様子もございますので、店頭ではポスターを貼り、スタッフにも手洗い消毒の徹底を行ってまいります。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

時短要請に係る休業協力金の支給状況

●2023年1月期の業績への影響は軽微

(単位：千円)

22.1月期		23.1月期	
入金済	申請中	入金済	申請中
420,973	0	3,877	約1,000
※2021年8月13日発表時の 申請中金額は全て入金済		対象期間：7/12～8/31 対象店舗：海老名	対象期間：1/21～2/13 対象店舗：海老名

※2022年2月28日現在

こちらは休業協力金の支給状況です。

22年1月期に関しましては、4億2,000万円ほど入金しています。残りは通常営業をほとんどの店舗がしていますので、一部の店舗分、申請中計が約100万円ぐらい残っているところでございます。

独立支援制度、運用開始

正社員からFCオーナーへ 独立サポート付キャリアプラン



□独立支援制度を受けるための必要条件

勤続年数 3年以上
役職 店長以上
貯金 50万円以上 など

- ・優秀な人材へのブランド継承
- ・年間1～2店舗の独立支援実施を予定
- ・独立志向者の魅力向上、採用への好影響
- ・店舗管理工数の削減による効率化

次に事業拡大に向けた取り組みです。

前期から始めた独立支援制度が運用開始されて、今、順調に独立した店舗も運営されております。これから年間1店舗から2店舗、独立支援を実施して、独立志向者の流出を防ぐことと、採用への好影響を出すところを取り組んでおります。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

今後の強化ポイント

社長室設立によるブランド広報の強化

「肉汁餃子のダンダダン」の認知向上をはかり、店舗出店等の効果へつなげていく



フランチャイズ広報の強化

Web、動画等で業態紹介
FC出店希望者を増やす

店舗広報の強化

各種メディアへの露出
ニュース番組、バラエティー番組等

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

18

今後と現在の強化しているポイントでございます。

今、社長室をつくりまして、今までなかなか取り組んでこなかった PR や広報、当社ももう 100 店舗を超えてきましたので、ブランドとしての認知度をもっと高めていきたいところで、広報に力を入れておこなっております。

一つ、フランチャイズの応募を増やしていくところで、動画配信ですとか Web での告知を行ったりと、フランチャイズ希望、加盟希望の会社様を集めていくところに力を入れております。

もう一つはブランド認知として、各種メディアへ出ています。テレビも雑誌も含めて、アプローチしていらっしゃるところでございます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

今後の戦略（新規出店）

全国主要都市を中心に出店中 未進出エリアへの認知拡大を図る

- 南関東を中心に、札幌、仙台、名古屋、広島、福岡へ出店済
- 全国各地の「多様な形態、エリア」への新規出店を計画中



株式会社NATTY SWANKYホールディングス

19

新規出店に関しましてですが、全国主要都市を中心に出店しているんですが、今後未進出エリアの出店も進めていきたいと思っております。

今、幸いにフランチャイズ店舗が四国とか、九州で加盟希望の会社様が増えてきていますので、そちらにもどんどん出店を進めていきたいと思っております。

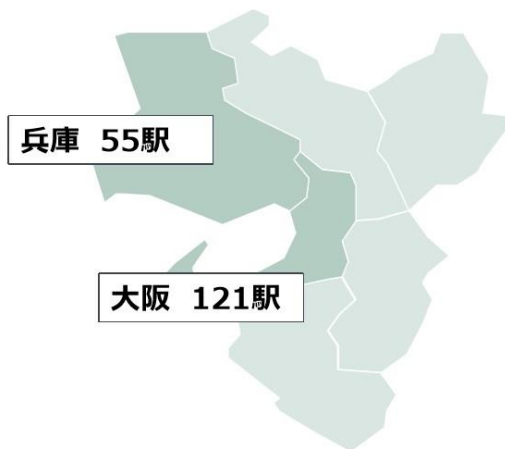
サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

今後の戦略（新規出店）

- 未出店の関西圏へ進出していきます
- 大阪府、兵庫県の乗降客数30,000人以上の駅を中心に出店を加速していきます

乗降客数3万人以上の駅



※各路線ごとの駅数で集計。同名の駅が複数計上されています。
例：梅田駅、三宮駅など

- 大阪梅田店 2022年4月9日
関西エリア初出店
- 巨大ターミナル駅へ複数店舗出店

東京都 新宿駅周辺へ5店舗出店済

大阪府、兵庫県における乗降客数10万人以上の駅

大阪府 27駅

兵庫県 6駅

※参考データ：出店戦略状況局

<https://storestrategy.jp/?category=1&area=5&pref=28&order=>

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

20

中でも今まで出店してこなかった関西圏の出店を、来月9日に大阪梅田店1号店で出店します。関西圏は皆さんご存じのとおり、関東圏に次ぐ大きなマーケットでございますので、そちらの出店を今期から進めていって、売上、利益の拡大を図っていきたいと思っています。

大阪府内、当社は乗降客数3万人以上の駅に出店するのを基準として持っていますが、乗降客数3万人以上の駅が大阪府内で121駅、それから兵庫県内で55駅ございます。こちらが出店の候補地になっていまして、そちらの物件開発を現在進めているところでございます。

以上で、私からの説明は終わりにしたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

質疑応答

司会 [M]：ご説明ありがとうございました。

それでは、この後は質疑応答の時間でございます。質問のある方は、挙手をしてご発言をいただきたいと思います。

それでは質問のある方、いかがでしょうか。せっかくの機会でございますので、どちら様かいかがでしょうか。よろしいでしょうか。質問がないようでございますので、会社様、短時間になりましたがよろしいでしょうか。

それでは質問ないようでございますので、以上をもちまして株式会社 NATTY SWANKY ホールディングス様の決算説明会、終了でございます。どうもお疲れさまでございました。ありがとうございました。

[了]

脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載
2. 会話は[Q]は質問、[A]は回答、[M]はそのどちらでもない場合を示す

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com